

## 【臨床指標2】 診療科別症例数トップ3

～解説～

診療科別に症例数の多い上位3つの診断群分類について、それぞれの平均在院日数、転院率、平均年齢を示したものです。それぞれの診療科がどのような疾患を多く診療しているかを知ることが出来ます。

在院日数とは、正確な診断、治療方法を選択する能力、低侵襲の手術や診療、合併症の防止、効果的なりハビリ支援、地域医療連携など病院の総合的な能力に左右されます。そのため、平均在院日数が短いということは、一般的に効率的な医療が行われているということもできます。また、入院期間が短いほど患者さんの経済的負担も少なくなります。

転院率とは、該当する症例数の内、当院から他の病院に移動して継続入院（転院）することとなった患者さんの割合です。

当院は東三河南部医療圏における三次救急医療を担う医療機関ですので、あらゆる疾患を診療していることが分かります。

【呼吸器内科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎（15歳以上）手術なし 手術・処置等2なし	301	13.2	15.3	6.3	75.3
040040xx9904xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等24あり	143	19.4	13.7	2.0	68.5
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	121	19.8	22.1	30.6	82.5

～解説～

上表の1・3番目の肺炎、気管支炎の平均在院日数からわかるように、当院は全国平均に比べ2日程度短いです。また、誤嚥性肺炎は、平均年齢82.5歳と高齢者に多く、一度罹患すると入院が長くなるため、近隣の後方支援の医療機関等へ転院していただいています。

【消化器内科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
060340xx03x00x	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	189	13.6	11.6	3.7	73.7
060102xx99xxxx	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患 手術なし	109	8.9	8.0	0.9	59.4
060050xx97x0xx	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。） その他の手術あり 手術・処置等2なし	101	12.8	12.4	1.0	73.5

～解説～

上記1番目の「胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし」の代表的な疾患は、総胆管結石性胆管炎です。続いて、2番目に多い「穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患 手術なし」は大腸憩室出血と憩室炎です。3番目の「肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。） その他の手術あり 手術・処置等2なし」は、肝細胞癌や胆管相貌癌が含まれています。

【循環器内科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
050050xx99100x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等 11あり 手術・処置等 2なし 定義副傷病なし	246	2.5	3.1	1.2	68.0
050050xx0200xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等 1なし、1,2あり 手術・処置等 2なし	109	3.0	5.0	0.0	70.0
050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等 1なし 手術・処置等 2なし 定義副傷病なし	102	14.0	18.5	17.7	80.7

～解説～

狭心症の症例が最も多くなっています。経皮的冠動脈ステント留置術の治療を多く行っており在院日数も3日以内です。

【腎臓内科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	44	12.0	14.4	9.1	59.3
110280xx02x00x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 動脈形成術、吻合術 その他の動脈等 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	30	12.1	10.4	0.0	70.8
070560xx99x0xx	全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患 手術なし 手術・処置等 2 なし	23	21.1	18.6	4.4	50.2

～解説～

腎臓内科では、慢性的な腎疾患の対応をしています。

上表の1・2番目の慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全において、「動脈形成術、吻合術 その他の動脈等」の有無の違いで、平均年齢は10歳以上差があることが見受けられます。

【糖尿病・内分泌内科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
100070xxxxxxxxx	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）	121	13.9	16.1	0.8	61.0
100210xxxxxxxxx	低血糖症	29	16.8	7.2	10.3	71.3
100060xxxxxxxxx	1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）	14	13.6	15.3	0.0	48.2

～解説～

糖尿病・内分泌内科では、糖尿病と各種内分泌・代謝疾患の診療を扱い、中でも、2型糖尿病患者さんの入院治療及び指导入院が多く診られています。

【神経内科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
010060x099030x	脳梗塞（JCS10 未満）手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 23 あり 定義副傷病なし	127	18.2	18.7	38.6	74.0
010060x099000x	脳梗塞（JCS10 未満）手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	64	17.8	16.0	27.0	76.7
010230xx99x00x	てんかん 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷 病なし	34	12.6	7.3	8.8	62.0

～解説～

神経内科では、脳血管障害による患者さんが多くなっています。特に、脳梗塞疾患を含めた脳血管障害を多く対応をしています。

上表の 1・2 番目より脳梗塞の平均年齢は 70 歳代が多い傾向にあり、在院日数が全国平均と相似的事から均一で効率的な治療を提供できています。

【血液腫瘍内科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
130030xx99x40x	非ホジキンリンパ腫 手術なし 手術・処置等 24 あり 定義副傷病なし	76	22.0	18.3	0.0	69.9
130030xx97x40x	非ホジキンリンパ腫 手術あり 手術・処置等 24 あり 定義副傷病なし	33	42.0	41.6	3.0	66.3
130010xx97x2xx	急性白血病 手術あり 手術・処置等 22 あり	32	30.5	44.7	0.0	66.0

～解説～

血液腫瘍内科では、発症から最終転帰まで治癒を目指す治療法が多岐にわたりその選択が重要なため転院はまれです。悪性リンパ腫では、初回治療以外は基本的に外来治療、急性白血病では化学療法毎に入退院を繰り返しますが、平均在院に数については改善の余地があると推定されます。

【一般外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
060160-----	DPC 対象外症例(鼠径ヘルニア)	170	3.5	—	0.0	64.8
060150xx03xx0x	虫垂炎 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等 定義副傷病なし	136	4.4	5.7	0.0	33.1
060035xx0100xx	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	98	14.1	18.1	2.0	70.8

～解説～

一般外科では、虫垂炎や鼠径ヘルニアといった日常的な疾患から悪性腫瘍まで幅広く診療しています。

上表の2.3番目の平均在院日数は、全国と比較すると当院は早期退院が可能です。

※上表の鼠径ヘルニアについては、D P C対象外のため全国平均在院日数の集計はできません。

【呼吸器外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
040040xx97x0xx	肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等2なし	38	8.9	13.6	0.0	67.7
040200xx01x00x	気胸 肺切除術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	14	13.7	9.8	0.0	32.1
160450xx99x1xx	肺・胸部気管・気管支損傷 手術なし 手術・処置等2あり	5	5.0	11.3	0.0	65.0

～解説～

呼吸器外科では、心臓と一般外科が行っている食道、乳がんを除く胸部疾患を対象にしており、主に肺癌を中心に診療をしています。

上表1番目の「肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等2なし」と3番目の「肺・胸部気管・気管支損傷 手術なし 手術・処置等2あり」の平均在院日数は、全国と比べ早期退院が可能です。

【心臓外科・血管外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
040040xx97x0xx	肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等 2 なし	47	8.1	13.6	0.0	67.4
050180xx97xx0x	静脈・リンパ管疾患 その他の手術あり 定義副傷病なし	32	9.3	3.6	0.0	63.5
040200xx01x00x	気胸 肺切除術等 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	25	9.2	9.8	0.0	28.6

～解説～

心臓外科・血管外科では、肺癌の手術も行っています。また、静脈瘤の疾患も対応しています。

上表 1 番目「肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等 2 なし」の平均在院日数は、全国と比べ早期退院が可能です。

【小児外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
060160-----	DPC 対象外症例(鼠径ヘルニア)	59	3.0	-	0.0	3.8
140590xx97xxxx	停留精巣 手術あり	29	3.0	3.3	0.0	2.2
060170xx02xxxx	閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア ヘルニア手術 腹壁癒痕ヘルニア等	11	3.0	9.2	0.0	2.5

～解説～

小児外科では、ヘルニア症例が多く占めています。

また、上表のいずれの疾患も平均在院日数は3日前後となっております。

※上表の鼠径ヘルニアについては、D P C対象外のため全国平均在院日数の集計はできません。

【移植外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	12	3.2	14.4	8.3	45.6
110280-----	DPC 対象外症例(慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全)	7	30.9	—	0.0	53.1
100230xx01xxxx	続発性副甲状腺機能亢進症 副甲状腺 (上皮小体) 腺腫過形成手術	7	12.6	11.4	0.0	63.1

～解説～

上表 1 番目の「慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし」の平均在院日数は、全国の平均在院日数に比べ非常に短くなっており、多くは腎移植後のクレアチニン値異常のための経過観察、精査入院を集計しています。

※上表の慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全については、D P C 対象外のため全国平均在院日数の集計はできません。

【整形外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	106	23.2	30.0	82.1	79.6
07040xxx01xx0x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。） 人工関節再置換術等 定義副傷病なし	67	22.0	26.0	14.9	64.4
160760xx97xx0x	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病なし	65	3.6	6.2	0.0	46.9

～解説～

整形外科では、高齢者の転倒・転落で発症する大腿骨骨折による手術が多く行われています。  
 当院は急性期病院であり、回復期リハビリテーション等は地域連携パスやM C Rを使用し他施設に依頼するため、上表の1番目の股関節大腿近位骨折の転院率は8割を超えています。これに伴い、短期入院が可能となっており、東三河の医療機関と連携がとれていることがわかります。  
 3番目の「前腕の骨折 手術あり 定義副傷病なし」においては、手の外科専門医が中心となって診療を行っています。

【リウマチ科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
070470xx02x2xx	関節リウマチ 関節形成手術 肩、股、膝+人工骨頭 挿入術 肩、股等 手術・処置等 22あり	8	27.3	28.1	12.5	61.6
070470xx03x2xx	関節リウマチ 筋肉内異物摘出術等 手術・処置等 22あり	5	36.4	24.6	0.0	65.6
070470xx99x0xx	関節リウマチ 手術なし 手術・処置等 2なし	5	10.4	15.7	0.0	69.4

～解説～

リウマチ科では、上表のDPC名からわかるように関節リウマチ、変形性関節症、種々のリウマチ疾患の様々な治療を行っており、平均年齢は60歳代を示しているため壮年期から老年期に患者が分布しています。

【形成外科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
090010-----	DPC 対象外症例(乳房の悪性腫瘍)	6	6.3	—	0.0	47.7
160200xx0200xx	顔面損傷(口腔、咽頭損傷を含む。) 鼻骨骨折整復固定術等 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	4	3.5	6.0	0.0	42.0
140210xx02xxxx	先天性耳瘻孔、副耳 副耳(介) 切除術	3	3.0	3.1	0.0	1.3

～解説～

「先天性耳瘻孔、副耳 副耳(介) 切除術」は1歳前後の時期に手術をしています。

※上表の乳房の悪性腫瘍については、D P C対象外のため全国平均在院日数の集計はできません。

【脳神経外科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
160100xx97x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 その他の手術あり 手術・処置 等2なし 定義副傷病なし	55	13.4	10.2	12.7	75.2
010040x099x00x	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外） （JCS10 未満） 手術なし 手術・処置等2なし 定 義副傷病なし	54	20.7	19.7	51.9	56.9
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 手術なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	45	10.2	8.0	8.9	51.4

～解説～

上表の2番目の「非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）（JCS10 未満）」の患者さんの転移率は51.9%です。  
約半数は近医へ転院しています。

【小児科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
040100xxxxx00x	喘息 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	182	6.1	6.7	0.0	2.3
140010x199x00x	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害（出生時体重 2500g 以上）手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	165	7.1	6.2	3.0	0.0
040080x1xxx0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎（15 歳未満）手術・処置等 2 なし	148	5.1	5.7	0.7	1.9

～解説～

小児科は、東三河唯一の総合周産期母子医療センター新生児部門として、上表の 2 番目の早産児や低出生体重児等の患者さんを多く診療しています。

また、肺炎や喘息等の呼吸器疾患の患者さんも多い傾向にあります。

【産婦人科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
120260xx01xxxx	分娩の異常 子宮破裂手術等	183	7.9	9.8	1.1	33.2
120060xx02xxxx	子宮の良性腫瘍 腹腔鏡下腔式子宮全摘術等	123	5.8	6.4	0.0	41.6
120170xx99x0xx	早産、切迫早産 手術なし 手術・処置等2なし	117	26.1	21.0	0.0	30.2

～解説～

産婦人科は、平成 26 年 4 月より総合周産期医療センターが開設されたことにより、分娩の異常により帝王切開術等が行われた患者さんが多いです（上表 1 番目）。また、妊娠の異常による入院患者さんも多く入院しています（上表 3 番目）。また、子宮筋腫をはじめとする良性疾患に対し、腹腔鏡下手術が 123 件行われております。

【耳鼻いんこう科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
030230xxxxxxxx	扁桃、アデノイドの慢性疾患	94	7.0	8.3	0.0	10.0
030240xx99xxxx	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎 手術なし	50	6.0	5.5	0.0	33.7
030350xxxxxxxx	慢性副鼻腔炎	40	7.3	7.9	0.0	55.7

～解説～

耳鼻いんこう科では、上表1番目の扁桃、アデノイド慢性疾患の小児患者さんが多い傾向にあります。それに比べ、上表2番目の扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎は大人の患者さんが多いです。

【眼科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
020110-----	DPC 対象外症例(白内障、水晶体の疾患)	540	4.4	—	0.0	73.3
020160xx97xxx0	網膜剥離 手術あり片眼	95	10.0	11.4	0.0	52.6
020200xx9710xx	黄斑、後極変性 手術あり 手術・処置等 1 あり 手術・処置等 2 なし	62	8.3	8.4	0.0	68.2

～解説～

眼科では、上表 1 番目の白内障に対する水晶体の疾患の症例 540 件および高齢者の患者さんが多いです。  
 ※上表の白内障、水晶体の疾患については、D P C 対象外のため全国平均在院日数の集計はできません。

【皮膚科】

DPCコード	DPC名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
080011xx99xxxx	急性膿皮症 手術なし	36	12.1	12.3	5.6	67.0
080006xx01x0xx	皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外） 皮膚悪性腫瘍切 除術等 手術・処置等2なし	19	15.4	11.0	0.0	68.1
080020xxxxxxxx	帯状疱疹	18	7.9	9.3	0.0	61.5

～解説～

皮膚科では、上表一番目の急性膿皮症（急性の一般的な皮膚感染症）の患者さんが36件と多い傾向にあります。

【泌尿器科】

D P Cコード	D P C名	症例数 (件)	平均在院日数 (日)		転院率 (%)	平均 年齢 (歳)
			当院	全国		
110080-----	DPC 対象外症例(前立腺の悪性腫瘍)	231	4.2	—	0.0	68.8
110070xx0200xx	膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	127	8.5	7.8	0.0	73.7
110080xx01x0xx	前立腺の悪性腫瘍 前立腺悪性腫瘍手術等 手術・処置等2なし	66	15.7	14.6	0.0	66.6

～解説～

泌尿器科では、前立腺の検査入院の患者さんや悪性腫瘍の手術患者さんを診ています。

※上表の前立腺の悪性腫瘍については、D P C対象外のため全国平均在院日数の集計はできません。